

館山市下水道事業 業務状況報告書

令和2年度 上半期

令和2年4月1日から

令和2年9月30日まで

建設環境部下水道課

この業務報告書は、地方公営企業法第40条の2第1項及び館山市下水道事業の設置等に関する条例第8条の規定により、令和2年4月1日から令和2年9月30日までの業務状況を説明しています。

目次

1	業務の状況	1
2	経理の状況	2
3	令和元年度決算	4

1 事業の概況

(1) 業務

ア 処理水量

上半期における処理水量は、291,773 m³であり、前年上半期 293,783 m³に比べ 2,010 m³の減 (▲0.7%) になりました。

(4月～9月分計上)

イ 有収水量

上半期における有収水量は、261,273 m³であり、前年度前年上半期 262,366 m³に比べ 1,093 m³の減 (▲0.4%) になりました。

(1期～3期分計上)

ウ 主な建設改良事業

令和元年から繰越した枝線管渠工事(柵・取付管設置)その 8 を実施しました。

エ 排水設備工事

上半期における

確認申請件数 24件

検査済件数 17件

2. 経理の状況

(1) 収益的収入及び支出（消費税込み）

当期の営業収益は、38,871,042 円、営業外収益は、355,384,290 円、特別利益は、0 円で、合計 394,255,332 円となり、主な収入である下水道使用料については、予算額 96,848,000 円に対し収入済額 30,410,042 円で収入率 31.4%となりました。

当期の営業費用は、70,329,764 円（減価償却額は含まず）、営業外費用は、41,066,743 円、特別損失は 7,404,279 円で、合計 118,800,786 円となりました。

(2) 資本的収入及び支出(消費税込み)

当期の資本的収入は、42,246,000 円で、支出は 220,415,577 円となりました。支出の内訳は、建設改良費 15,612,438 円、企業債償還金 204,803,139 円となりました。

(3) 予算執行状況（消費税込み）

ア 収益的収入及び支出

収入

(単位 円)

科目	予算現額	執行額	差引額
第1款下水道事業収益	665,485,000	394,255,332	271,229,668
第1項 営業収益	105,279,000	38,871,042	66,407,958
第2項 営業外収益	560,206,000	355,384,290	204,821,710

支出

(単位 円)

科目	予算現額	執行額	差引額
第1款下水道事業費用	543,438,000	118,800,786	424,637,214
第1項 営業費用	439,664,000	70,329,764	369,334,236
第2項 営業外費用	94,931,000	41,066,743	53,864,257
第3項 特別損失	7,843,000	7,404,279	438,721
第4項 予備費	1,000,000	0	1,000,000

イ 資本的收入及び支出

収入

(単位 円)

科目	予算現額	執行額	差引額
1 資本的收入	242,348,000	42,246,000	200,102,000
企業債	189,800,000	3,900,000	185,900,000
一般会計負担金	315,000	315,000	0
一般会計補助金	35,926,000	35,926,000	0
補助金	13,200,000	0	13,200,000
負担金	3,107,000	2,105,000	1,002,000

支出

(単位 円)

科目	予算現額	執行額	差引額
1 資本の支出	483,057,000	220,415,577	262,641,423
建設改良費	68,827,000	15,612,438	53,214,562
企業債償還金	412,230,000	204,803,139	207,426,861
予備費	2,000,000	0	2,000,000

3 令和元年度決算

令和元年度下水道事業特別会計の歳入は、759,517,542 円、歳出は 724,598,274 円となり、歳入歳出差引残額は、34,919,268 円となりました。

令和 2 年 4 月 1 日から下水道事業に地方公営企業法が適用されたことに伴い、同法の規定による下水道事業会計へ引き継ぎました。